



少し天気は悪く肌寒い環境の中での大会でしたが、競技に集中し結果が出せた。空気が良くて環境も整っているので、今大会や合宿で大崎町に行くことを毎回楽しみにしている。2026年のアジア大会ではメダルを取ることが目標に頑張る。



大会
新記録
16m12

女子砲丸投
呉慈恩選手
(台湾ナショナル選手)

今大会を楽しみにしてきた。大会がスムーズに進みストレスなく自分のパフォーマンスを発揮し記録を出すことができた。今後の目標は2026年アジア大会でメダルを取ること。食べ物も美味しいし、環境も良く住みやすく、心の底から大崎町が大好きです！



大会
新記録
18m29

男子砲丸投
馬皓偉選手
(台湾ナショナル選手)

日本の大会を楽しみにしてきた。台湾では100mで今シーズンの大会には出場しているが、走幅跳では今シーズン初めての大会になったので記録を出すことができてよかった。しかし自分のベストを出せなかった。課題も残ったが2026年アジア大会に向けて調整したい。



大会
新記録
7m74

男子走幅跳
林昱堂選手
(台湾ナショナル選手)